

平成26年度事務事業評価シート		該当事業(評価対象外事業は基本情報のみ記載)		
		一般事務	公共建設事業	評価対象外事業
事務事業名	中小企業資金融資事業			
予算科目	7 款 1 項 2 目			
総合計画での位置付け	産業の振興～もりもり元気なしごとづくり～ 商業の振興			
所管課情報	担当課: 経済雇用戦略課		電話番号(内線): 572	
記入者情報	所属長: 靄岡 正直		担当責任者: 大谷 基文	
事業の性格	法定事務			
実施期間	【開始年度】平成 18 年度 【開始年度】設定なし			
事業の対象	伊予市内で中小企業を営んでいる個人及び法人			
根拠法令等	伊予市中小企業振興資金融資条例			
事業の目的	中小企業運営のための運転資金及び設備資金の融資			
事業の内容	中小企業の金融難を緩和し、企業の育成と振興を図るための融資制度(融資額500万円限度、60カ月以内)で、市内金融機関への預託金 * 伊予銀行1750万円、* 愛媛銀行875万円、* 愛媛信用金庫875万円金融機関は、預託額の10倍の融資枠により、中小企業に貸付を行う。			
改善策の 具体的 取り組み (当初)				
改善策の 具体的 取り組み				

事業費及び財源内訳					
項 目		25年度決算	26年度予算	9月末の執行状況	26年度決算
事業費	直接事業費	35,360	35,404	17,690	35,384
	人件費	813	397	99	397
	合計	0	35,801	17,789	35,781
人件費 内訳	人工数	0.10	0.05	0.03	0.05
	人件費単価	8,135	7,954	3,977	7,954
	補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費	813	397	99	397
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	35,000	35,000	0	0
	一般財源	1,173	801	17,789	35,781

事業活動の実績(活動指標)					
項目	単位	25年度実績	26年度予定	9月末の実績	26年度実績
融資資金件数	件	10	10	1	4

向こう5年間の直接事業費の推移						
年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	5年間の実績
	35,360	35,360	35,360	0	0	106,080

成果指標				
成果指標	金融難を緩和し、企業の育成及び経営の安定と近代化に努める。			
指標設定の考え方	融資件数により、中小企業の経営状況の把握を行う。			
区分年度	25年度	26年度	27年度	目標22年度
目 標	7	10	0	0
実 績	10	4	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	B
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	振興資金の利用実績が、昨年に比べて半減しているが、今後も中小企業者の経営の安定化を図るため、金融機関と連携協力し、制度利用について広く周知したい。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	B
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	実績は減少しているが、地方の景気回復、中小企業の経営安定には必要な事業であり、今後も、金融機関と連携協力しながら事業を推進していく必要がある。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

現状のまま継続する。

意見、課題